

『クジラアタマの王様』 伊坂 幸太郎 著 NHK 出版 (分類: F イ)

製菓会社に寄せられた1本のクレーム電話。広報部員・岸はその事後対応をすればよい…はずだった。だが訪ねてきた男の存在によって、岸の日常は思いもよらない事態へと一気に加速し…。書き下ろし長篇小説。



『剣樹抄』 沖方 丁 著 文藝春秋 (分類: F ウ)

捨て子を保護し、謀者として育てる幕府の隠密組織<拾人衆>に加わった少年・六維了助。様々な能力に長けた仲間と共に、明暦の大火が幕府転覆を目論む者たちによる放火だという疑惑を追うが…。『オール讀物』掲載を単行本化。



『道化師の退場』 太田 忠司 著 祥伝社 (分類: F オ)

俳優・桜崎真吾は「リア王」の道化師を当たり役にしながら、素人探偵としても名を馳せ、多くの事件を解決していたが、末期の膵臓癌で余命半年を宣告されていた。そんな桜崎のもとに、女性小説家殺しの真相究明の依頼がきて…。



『ウナノハテノガタ』 大森兄弟 著 中央公論新社 (分類: F オ)

死体を運び続ける父と少年オトガイ。生贄の運命を逃れた少女、火葬をする山の民の出現。望まぬ争いと喪失が、のどかな日々を激変させ…。競作企画「螺旋プロジェクト」の原始編。『小説 BOC』連載を単行本化。



『夏物語』 川上 未映子 著 文藝春秋 (分類: F カ)

パートナーなしの妊娠・出産を目指す夏子。彼女のまえに、精子提供で生まれ「父の顔」を知らない潤が現れ…。芥川賞受賞作「乳と卵」の登場人物たちが新たに織りなす物語。『文學界』掲載を単行本化。



『へぼ侍』 坂上 泉 著 文藝春秋

(分類: F サ)

明治維新で没落した大阪の与力の跡取り錬一郎は「へぼ侍」と揶揄されていた。1877年、西南戦争が勃発すると官軍は元士族を「壮兵」として徴募。仕官の道が開けると考えた錬一郎は意気込んでそれに参加するが…。松本清張賞受賞。



『龍の袖』 藤原 緋沙子 著 徳間書店

(分類: F フ)

北辰一刀流千葉道場の娘・佐那は、16歳の時、龍馬と出会う。惹かれ合うふたりを時代の波が引き裂いた。そして39年後。佐那のところへ板垣退助の紹介という男が現れ…。坂本龍馬を生涯想い続けた女、千葉佐那の人生を描く。



『いけない』 道尾 秀介 著 文藝春秋

(分類: F ミ)

友達のいない少年が目撃した殺人現場は本物か？偽物か？各章の最終ページを捲ると現れる地図や写真の意味が解った瞬間、物語の別の顔が見えてくる…。驚愕ミステリー。『オール讀物』他掲載に書き下ろしを加え単行本化。



『さよならの儀式 8 Science Fiction Stories』

宮部 みゆき 著 河出書房新社 (分類: F ミ)

小さな漁村に、海の向こうから「屍者」のトムさんがやってきて…。「海神の裔」をはじめ、親子の救済、老人の覚醒、別の人生の模索などを描いた作品全8編を収録。『小説すばる』『NOVA』ほか掲載を書籍化。



『コケの国のふしぎ図鑑』 左木山 祝一 著 エクスナレッジ (分類: 475 サ)

ヒメトサカゴケ、イチョウウキゴケ、ネジクチゴケ、ホソバオキナゴケ…。54種類のコケを選び、拡大率の違いで、コケの生態を詳しく紹介。虫めがね、高倍率ルーペ、顕微鏡などの拡大パターンを掲載する。



『老いる自分をゆるしてあげる。』 上大岡 トメ 著 幻冬舎 (分類:491 カ)

人間は誰でも歳をとると分かっている、なかなか受け入れがたいもの。50歳を越え、身体に変化が起こり始めた著者が、自身の老化に真正面から向き合い…。老いる自分がより愛おしくなる、身体をめぐるコミックエッセイ。



『アレルギーっ子のごはんとおやつ』

伊藤 浩明 監修 主婦の友社 (分類:493 ア)

置き換えルールを知れば、あとはいつもの料理と同じ！スーパーで手に入る代替食品でできる、アレルギーっ子の離乳食と幼児食のレシピ 110 品を紹介しします。食物アレルギーの最新情報と基礎知識も掲載。



『美しい日本の川と防災』 木下 武雄 著 総合法令出版 (分類:517 キ)

洪水は大きな被害をもたらす一方で、肥沃な大地を提供してきた。この矛盾をどのように解決するのか。日本の川の特徴や、雨水から川の水になり海に注がれるまでの水の変遷、川(洪水)と共存するための防災知識などをまとめる。



『濃いめがおいしい至福のプリン』

柳瀬 久美子 [ほか著] 家の光協会 (分類:596 コ)

プリン好きと自他ともに認める料理家・菓子研究家の濃厚なのにあと味すっきりプリンレシピを紹介。濃厚カスタードプリン、フルーツ&野菜の濃厚プリン、フレーバー濃厚プリンなどバリエーション豊富なプリンを収録する。



『寄りそう猫』 佐竹 茉莉子 著 辰巳出版 (分類:645 サ)

人と猫、猫と猫、猫と犬、そして人と人。寄りそい合えば、生きている喜びと生きていく勇気がじんわりと湧いてくる。「母さんは、犬」「ボクは、新入り教育係」「被災地から来た子」など全 17 話を豊富な写真とともに収録する。



新しく入った 児童図書・YA (7/28) 予約受付いたします！

『にんじんかりかりかじったら』

石津 ちひろ 文／柴田 ケイコ 絵 金の星社 (分類:Eシ)

うさぎさん、にんじんかりかりかじったら、かりかりおえかきはじめたよー。ページをめくると、同じ音をもつ2つの言葉のちがいがわかる。チャーミングで愉快的な絵がいっぱいの、楽しいオノマトペ絵本。(幼児～)



『おかあさんありがとう』

みやにし たつや 作絵 金の星社 (分類:Eミ)

守ってくれたり、助けてくれたり、許してくれたり。おかあさん、いつもありがとう。あとね、おとうさんが、ぼくが産まれたときのことをおしえてくれたよ。産んでくれて、ありがとう。(幼児～)



『十年屋 3 時にはお断りもいたします』

廣嶋 玲子 作 静山社 (分類:913ヒ)

大切なものを10年間、魔法で預かる不思議なお店「十年屋」。そこには、魔法使いと執事猫のカラシがいます。中には思いがけない依頼もあって…。「銭天堂」の著者がおくる、心あたたまる物語。(小学校高学年～)



『わたしがいどんだ戦い 1940年』

キンバリー・ブルベイカー・ブラッドリー 作 評論社 (分類:933ブ)

1940年。エイダは手術を受け、自分の足で歩けるようになるが、戦争は激化し…。親しい人を失い、家族のきずなを深めるなかで、ほんとうに大切なものに気づいていく少女の、勇気ある戦いを描く。完結編。(小学校高学年～)



『プラスチック・プラネット』

ジョージア・アムソン=ブラッドショー 作 評論社 (分類:519ア)

日常生活をおくるうえで、なくてはならない存在であるプラスチック。しかし、「分解しない」という特性が、さまざまな問題を引き起こしている。今、何ができるのかを、SDGsの目標に沿って提案する。(小学校中学年～)

